

令和3年度 決算報告

～新型コロナウイルス感染症への対応と第2期総合戦略に基づく取り組みの推進～

新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中、市民の暮らしを守るため、感染拡大防止対策に徹底して取り組んだほか、市民生活や地域経済の支援策として、国・県の各種制度に加え、市独自の対策を講じるとともに、コロナ禍による社会変容に対応する企業や農業者への支援、行政のデジタル化に向けた環境整備に取り組みました。

一方で、引き続き「第2期上越市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の全体目標である、「若者・子育て世代にとって『選ばれるまち』『住み続けたいまち』の実現」に向けた取り組みを展開するとともに、第6次総合計画に掲げる「暮らし」「産業」「交流」の3つの重点戦略に基づく取り組みを推進しました。

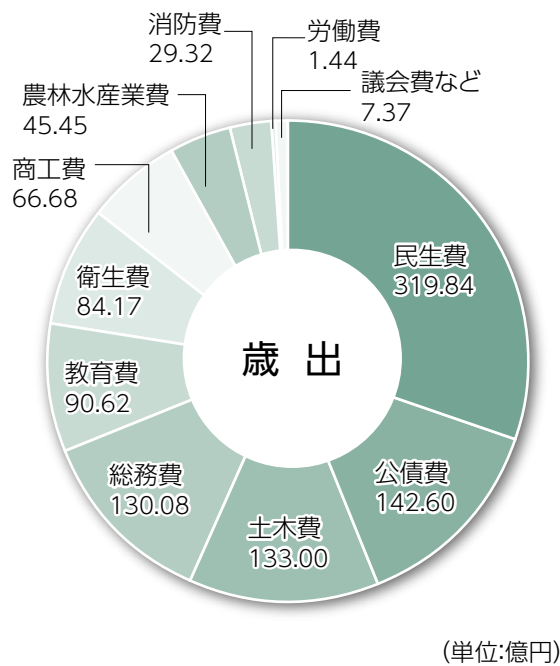
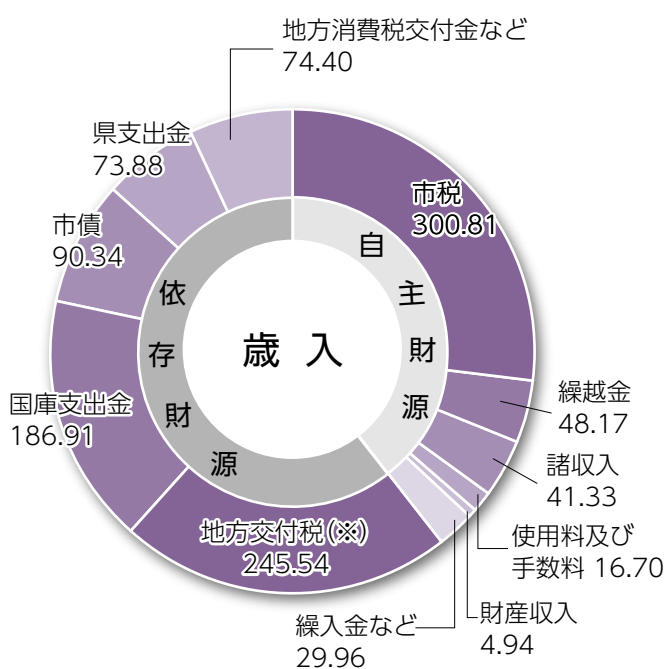
■問合せ…財政課 (☎025-520-5637)

※表記単位未満を四捨五入しているため、総数と内訳が一致しない場合があります。

一般会計

歳入 歳入総額 1,112億9,804万円

歳出 歳出総額 1,050億5,662万円



(単位:億円)

※地方交付税は依存財源に分類されますが、用途の特定されない一般財源としての側面を持っています。

歳入総額と歳出総額の差し引き62億4,141万円は、令和4年度に繰り越します。

目的税の使い道

■都市計画税 (市街化区域の土地や建物に課税)

総額…10億6,941万円※

地方債償還…9億2,563万円、下水道事業…1億357万円、市街地開発事業…2,465万円、公園事業…1,556万円

※新型コロナウイルス感染症対策地方税減収補填特別交付金のうち、都市計画税減収補填分を含む。

■入湯税 (鉱泉浴場の入場客に課税)

総額…1,902万円

観光の振興 (施設の整備を除く) …868万円、観光施設の整備…400万円、環境衛生施設の整備…388万円、消防施設等の整備…247万円

